

# ちの

# 市議会だより

第 38 号  
2021.9.1

## 令和3年6月定例会 令和3年第1回臨時会



### 野あそび保育ささはら

この春茅野市にオープンした、認定こども園「野あそび保育ささはら」はこどもの自主性を育む自然保育の園。地域にこどもたちの声が響き、活性化も期待される新たな取組です。



### もくじ

- ▶ 議長あいさつ ..... 2
- ▶ 委員会の審査、本会議討論 ..... 3~5
- ▶ 議決結果・賛否一覧 ..... 6
- ▶ 一般質問通告一覧 ..... 7~8
- ▶ 委員会紹介 ..... 9~11
- ▶ 一部事務組合等構成議員 ..... 12
- ▶ 陳情議決結果 ..... 12

# 議長・副議長あいさつ



令和3年5月12日第1回臨時会で議長・副議長・監査員と各委員会の議員構成が変わりました。



## 『議会とは』

## 議長 樋口敏之

このたび、茅野市議会第36代議長に就任いたしました樋口敏之でございます。

議長とは、大前提として中立公正で職務遂行に努める事と共に、民主的かつ効率的な議会運営を行い、議場の秩序を保持し、議事を整理し、議会の事務を統理し、茅野市議会18人の代表で、中立公正の上、議会をまとめる立場であるべきと思っています。

地方自治において、議会は、市長と共に市を支える二元代表制の一翼を担っており、執行機関に対する監視機能を果たすとともに、市民の声、多様化する市民ニーズを市政にどのように反映する事が出来るのか。反映実現のために、個々の議員の行動でなく、合議体としての議会が討議を重ね、いかに執行部を含む行政や市民との信頼関係を構築できるかが議会改革のカギだと考えております。

課題は山積しておりますが、多くを望んでもできません。地に足を付け、地道に中立公正の立場で行政や市民と議論し信頼関係の構築と議会をまとめて行くことに専念したいと考えます。

市民の皆様におかれましては、茅野市議会に対し、より一層のご理解を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## 『議会の役割』

## 副議長 松山孝志

今期4年間の議会の後半2年、議長の補佐を担うこととなりました。

さて、市は様々な生活分野で強者となれる人、弱者となってしまう人、そして中庸な人と多様な市民によって構成されています。これら市民の日常生活は茅野市の場合、500名を超える職員によって支えられています。この組織を統率するのが市長です。市長は強い権限によって市民全てが暮らしやすいと思える市政を創っていかねばなりません。その政策手法が全市民に向けられているのか行政全般にわたって点検することが議会の一番目の任務です。また、市民の多様な希望を感知し、明日への提言を行うことも議会の役割です。

多様な議員によって構成されているのが議会です。議会の役割を全うするには、多様な議員の思いを一本にまとめることが力強い議会として肝要かと思っています。

裏方としてまとめ役を担えるように副議長として努力したいと思っております。

## 議会選出監査委員 伊藤玲子

地方自治法における監査委員は、普通地方公共団体の財務や事業について、監査を行う執行機関であるとあります。茅野市の大切な財源の使い道を、市民目線でしっかり監査していきたいと思っております。



## 令和3年6月定例会のあらまし

茅野市議会6月定例会は、6月2日（水）から6月24日（木）までの会期で開催されました。補正予算や条例など11議案が審議され、いずれも原案のとおり、可決、承認されました。また、陳情3件が審議され、2件が採択、1件が不採択となり、意見書案2件が可決されました。可決された意見書は国などに提出しました。各議案の一覧及び議決結果は、6ページをご覧ください。



②

したことから、補助金350万円。

- (株)地域文化創造が行う事業が、自治総合センターの地域の芸術環境づくり助成事業に内定したことから、茅野市美術館で行う企画事業への補助金270万円。

議案第34号

令和3年度茅野市

一般会計補正予算（第6号）について

全会一致で



この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ392万円を追加し、歳入歳出それぞれ279億120万5千円とするもの。

### 主な補正内容

- 「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給するための扶助費390万円。

## 総務環境委員会

委員長 小尾 一郎

議案第29号

茅野市固定資産評価審査

委員会条例の一部を改正する条例について

全会一致で



この議案は、市民等に押印を求める手続き等の見直しに伴い、固定資産の価格に係わる審査における押印に関する規定を整備するためのもの。

**問**「審査申出書は正副2通を提出とある。押印をしないということだと正副本の違いがはっきりしないが正副の違いは何か。」

**答**「正副にも押印がある。2通受付をし、事務局に戻すもの、保管してあるものが正本で、申立人や市に提出するものが、副本という扱いである。この条例は、国または県から『準則』という標準で出ており、基本的に、市町村は同様に制定するという経過がある。」

①

## 委員会における主な議案の審査

### 予算決算委員会

委員長 長田 近夫

議案第33号

令和3年度茅野市

一般会計補正予算（第5号）について

全会一致で



この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ9634万1千円を追加し、歳入歳出それぞれ278億9728万5千円とするもの。

### 主な補正内容

- 市内の区の備品購入事業が、自治総合センターのコミュニティ助成事業及び長野県市町村振興協会の地域活動助成事業に内定したことによる補助金740万円。
- 認定こども園の施設整備に追加の工事が発生したことによる補助金652万円。
- 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費国庫補助金の交付上限額が引き上げられ、追加交付が見込まれることから、接種に係る会計年度任用職員の報酬、手当、共済費、接種に関係する医師等への旅費、消耗品費、対象者へ通知を送付するための通信運搬費、ワクチン輸送や集団接種会場への医師派遣等の委託料、接種予約のためのシステムに係る使用料、接種会場の改修のための工事請負費、合計で6647万9千円。
- 農事組合法人が行うコンバイン買替えに係る補助金400万円。
- 自治総合センターの令和3年度地域防災組織育成事業助成金が採択されたことに伴う消防団活動服の購入に係る消耗品費574万2千円。
- 地域の防災組織が予定している備品購入事業が、長野県市町村振興協会の地域防災組織育成助成事業に内定

④

等に伴い、関係規定を整備するためのもの。

**問**「処理手数料の中の戸別収集が、諏訪南清掃センター設置条例の一部を改正する条例をみると、こちらにも入っていない。この戸別収集するものはどのような扱いに今後なるのか。」

**答**「戸別収集の過去の経緯であるが、平成5年から7種の品目に限り戸別収集を始めた。その後、平成13年に特定家庭用機器再商品化法いわゆる家電リサイクル法の施行により、テレビや洗濯機などの品目は除かれ、現在3品目を対象に戸別収集を行っている。近年、この戸別収集を利用する人が少なくなり、民間業者でも同程度の料金でこれらの品目の収集が行われている。これまでの戸別収集の内容を検証し精査した上で、民間業者とも協議したが、市が戸別収集を廃止した場合でも、これまで通り対応するという事なので、民間業者によって安全に収集することが望ましく、市の収集は廃止する。」

**問**「実生活の中で、市民に与える不利益というか、不便というのは発生しないという理解でよいか。」

**答**「市が戸別収集を廃止しても、民間業者において同程度の料金で収集されるので、戸別収集の廃止がすぐ市民サービスの低下に繋がるということはないと考えている。」

**問**「ごみの処理は、基本自治体がやることになっている。不燃ごみとか粗大ごみもごみの一種である。その責任というのはどうなのか。」

**答**「市の責任について、新たな諏訪南リサイクルセンターで処理するので同じである。」

**問**「第1条が削除されたのは、朝倉山不燃物処理場を閉鎖し、リサイクルセンターに移動することによって、これが削除されたという理解でよいか。また、リサイクルセンターが10月1日に稼働することでごみ処理計画において最終処分場のことについて、現状の施設での積み替えも含めて対応できているのかどうか。」

**答**「茅野市の不燃物処理場がなくなるので、前設置条例が二つあったが一つにまとめることによって、処分場しか残らない。最終処分場の今後の予定であるが、諏訪南清掃センターから排出される焼却灰と同程度のものを外部搬出しているの、当面の間は現在の最終処分場で対応できる状況である。諏訪南行政事務組合のごみ処理基本計画での位置付けで、リサイクルセンターができた後は最終処分場を作らなければならないという規定

③

議案第30号

茅野市手数料徴収条例の一部を改正する条例について

全会一致で 

この議案は、デジタル社会の形成を図るための関係法律の整備に関する法律において行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部が改正されたことに伴い、個人番号カードの再交付手数料に係わる規定を削るためのもの。

**問**「マイナンバーカードは定期的な更新が必要だが、更新の手数料、再交付の手数料、手続きはどうなっているのか」

**答**「現在は、カードの新規発行手数料と電子証明は、国から補助金が出ることもあり無料。再交付はいろいろなケースがある。更新手数料は、現在無料で国から補助金が出る。再交付で有料のケースは、個人の責任で、紛失や汚損したなどの場合。」

**問**「実際に発行した時の手数料というのはこういった形になるのか。」

**答**「交付、再交付の申請に来た方からは、現在は800円徴収しているが、茅野市の手数料徴収条例で800円を規定している。この手数料については、引き続き徴収をする。ただ、改正前までは、市の収入として入っていたが、今度は地方公共団体情報システム機構で徴収するという改定になるので、今後徴収した手数料については、こういった事務手続きで流れていくかというのは9月1日の施行までに示される。」

**問**「実際に作って出すのは茅野市であるが、手間賃というのは、入ってくるのか。」

**答**「この法の改正によって9月1日からは、徴収をするけれども市の収入としては受け取れなくなるので、その前倒しということで、ここで上程をした。とりあえずはこの条例から削除して市の収入とならないということで、削除をすることにした。」

議案第31号

茅野市廃棄物処理及び清掃に関する条例及び茅野市清掃施設設置条例の一部を改正する条例について

全会一致で 

この議案は、諏訪南リサイクルセンターの稼働に合わせて、茅野市清掃センター不燃物処理場を廃止すること

⑥

陳情 5 **全会一致で採択**  
義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を  
求める陳情書

「教育は国の施策であり、国が責任を持って行うという立場を、地方議会からも意見書として示していきたい。」

「義務教育なので、教育は保障されなければならない。予算措置も必要。国に意見書を上げていくことに賛成。」

「子どもは国の宝であり、子どもを育てる教員・先生に、充実した立場で、教育をしていただきたい。」との意見だった。

## 本会議における討論

陳情 3 **不採択**  
「最低賃金の改善と中小企業支援の  
拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書

～採択を求める討論～ 望月 克治

「日本の賃金は過去 30 年ほとんど変わっていない。平均賃金は G7 中最低で 2000 年以降は、日本だけ平均所得が減っている。時給 1,000 円ではワーキングプアの所得水準にすぎず、安心して暮らせない。最低賃金を上げることの悪影響は無く、低賃金の多い業種や地方では、逆に雇用が増えたとの内閣府研究員の報告がある。中小企業こそ経済の主役。大企業の内部留保を財源に活用することも、国会内で検討している今こそ、地方の声を届けるべきだ。」

～採択に反対の討論～ 東城 源

「同じ題名の陳情が平成 31 年 3 月定例会に提出され採択されている。今回の内容は①最低賃金法を全国一律の制度に改正する②最低賃金で 1 時間あたり 1,500 円以上にする③中小企業支援を拡充することについて、意見書を国に提出することを求めている。今回と前回の違いは、前回最低賃金 1,000 円以上が、今回は 1,500 円以上となっている。1.5 倍の金額の大きさに驚いている。今回この意見書を茅野市議会として国に提出することに反対であり不採択が適当。」

⑤

になっている。ここでその計画自体を見直さなければならぬ時期にきている。現行でいくと、2、3 年で満杯になるものであるから、暫定的な措置として、外部の民間施設に灰を再搬出している。」

## 経済建設委員会

委員長 伊藤 勝

陳情 3 **不採択**  
「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を  
求める意見書」の採択を求める陳情書

「最低賃金の一律化を目指す方向は良いが、最低賃金を 1,500 円にするには経営を圧迫し、ひいては雇用もなくなるおそれがある。」

「1,500 円にあげると倒産もありえ、労働側としても本末転倒になる。」

「最低賃金 1,000 円を超えている都道府県は 2 つであり、そこをまず目指すべきであり、1,500 円は現実味がない。」

「コロナ禍では 1,500 円は妥当な金額ではない。」との意見だった。

## 福祉教育委員会

委員長 伊藤 正陽

陳情 4 **全会一致で採択**  
さらなる少人数学級推進と、  
教育予算の増額を求める陳情書

「小規模の人数で教育を受けられるという方向は正しいと思う。」

「一人一人に目をかけられる、気をかけられる状態にするには、人数を少なくしなければいけない。長野県ですでに 30 人学級が実現しているため、どうかと思ったが陳情者の説明を聞き、教職員の配置などにも関わることなので採択。」

「この陳情は現場を預かっている教員の声で、意見書は現場の声を国へ届けるという地方議会の権能だと思っている。ただ一体どこが着地点なのか、最終的な目標設定をしていただきたいと思うが、総じて採択が妥当。」との意見だった。

# 6月定例会の議決結果と各議員の賛否一覧及び報告

付託委員会 総…総務環境 経…経済建設 福…福祉教育 予…予算決算  
 ○…賛成 ●…反対 ※議長は採決には加わりません。

番号	件名	付託委員会	議決結果	両角 実晃	木村 かほり	吉田 基之	竹内 巧	伊藤 正博	机 博文	東城 源	木村 明美	小尾 一郎	矢島 正恒	伊藤 勝	長田 近夫	伊藤 正陽	伊藤 玲子	野沢 明夫	望月 克治	松山 孝志
市長 提出 議案	24	茅野市税条例及び茅野市税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	25	茅野市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	26	令和3年度茅野市一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	27	令和3年度茅野市一般会計補正予算（第2号）の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	28	令和3年度茅野市一般会計補正予算（第3号）の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	32	令和3年度茅野市一般会計補正予算（第4号）の専決処分の承認を求めることについて	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	29	茅野市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	30	茅野市手数料徴収条例の一部を改正する条例について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	31	茅野市廃棄物処理及び清掃に関する条例及び茅野市清掃施設設置条例の一部を改正する条例について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	33	令和3年度茅野市一般会計補正予算（第5号）について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	令和3年度茅野市一般会計補正予算（第6号）について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
陳情	3	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	経	不採択	●	○	●	●	●	●	●	●	●	○	●	○	●	●	○	●
	4	さらなる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書	福	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書	福	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案	14	意見書案の提出について（さらなる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	15	意見書案の提出について（義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める）		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告	2	専決処分の報告について																		
	3	令和2年度茅野市一般会計予算繰越明許費繰越計算書について																		
	4	令和2年度茅野市水道事業会計予算の繰越について																		
	5	令和2年度茅野市下水道事業会計予算の繰越について																		
	6	茅野市総合サービス株式会社の経営状況について																		
	7	株式会社地域文化創造の経営状況について																		

議決日は、6月24日の議会最終日（但し、議案第24、25、26、27、28、32号は、6月2日の開会日に即決）

## 茅野市の課題を問う!

茅野市ホームページから一般質問の録画映像がご覧いただけます。また、同ホームページの『会議録検索システム』より会議録の閲覧ができますので、ご利用ください。

# 6月定例会一般質問通告一覧

	件名	要旨
野沢明夫	1 市主催の式典、イベント等における儀礼上のルールについて	(1) 招待者の選定 (2) 席次、挨拶の依頼及びその順序の規定 (3) 代理出席の扱い (4) 祝儀、お義理の案内
	2 市民からの要請、問い合わせ、意見、苦情への対応について	(1) 対応マニュアルはあるか (2) 回答内容の決定は誰が行うか (3) 匿名者への対応は (4) 一方的意見や苦情など、回答を求めない場合の対応は
	3 女性職員の管理・監督職への登用について	(1) 男女職員構成比率は (2) 管理・監督職とは (3) 管理・監督職の男女比率は (4) 登用基準は (5) 庁内結婚夫婦への対応は (6) 今後の女性登用率の数値目標は
矢島正恒	4 茅野市が目指す活力に満ちた暮らしやすいまちづくりについて	(1) 目指すまちづくりのための布石となる今年度の重要施策の取組状況と今後の期待について (2) 行財政改革の更なる推進と計画行政に基づく健全財政の堅持について
	5 地域農業を魅力ある産業とする活性化策について	(1) 多様な農業担い手の育成と積極的な支援について (2) 農家経営の確立を図る農業生産力の向上について (3) 優良農地の保全と更なる活用について
伊藤玲子	6 ひきこもり支援について	(1) ひきこもりの実態把握と認識について (2) 支援の現状と課題について (3) 重層的支援体制整備事業の取組について (4) ひきこもり支援の専門部署や担当者を置くことについて
	7 ヤングケアラーの支援について	(1) ヤングケアラーの実態把握と認識について (2) 支援の現状と課題について (3) 複数機関（教育・福祉・介護担当者など）との連携や研修等の支援体制について
吉田基之	8 子供たちを取巻く生活環境の課題への施策について	(1) 今現在、通学区に対してどのような課題があると考えているのか。その具体的な課題とは何なのか、地域や親からの要望等はあるのか、通学区について今後の方向性等についてお伺いしたい。 (2) 小学校、中学校の通学路の安全対策について、どのように安全対策のチェックがなされ、どのような対応をされているのかお伺いしたい。 (3) 中学校の自転車通学について、市の基本的な考え方や今後認めていく可能性はあるのか、親や子どもからの要望等はあるのかお伺いしたい。
長田近夫	9 行財政改革について	(1) 市の財政の現状について (2) 今後の取組目標について (3) 行財政審議会について (4) 「財政の見える化」について
	10 奨学金返還支援制度について	(1) 制度と変更のポイントについて (2) 市の取組について
東城源	11 「新しい移動のカタチ」は、始まっていますか	(1) 実証運行を取入れた経過について (2) 検討会議について (3) 本格運行の導入について (4) 現行の路線バス、デマンドバスの運行について
木村明美	12 茅野市における新型コロナウイルス感染症対策について	(1) 感染拡大を防ぐ対策について (2) 経済対策について (3) 感染者を守る対策について

## 6月定例会一般質問通告一覧（つづき）

	件名	要旨
竹内巧	13	ワークラボハケ岳の今後の運営手法について (1) 指定管理者による管理運営に対する評価と課題について (2) 現在の指定管理料に対する認識について (3) 契約満了後の在り方と業務委託方法について
	14	運動公園の健全経営に向けた取組について (1) 運動公園が存在する目的と意義について (2) 費用対効果と市民ニーズについて (3) 指定管理者による施設管理について
伊藤正博	15	コロナ禍における経済支援の状況について (1) 困窮する個人や事業者の把握について (2) コロナ禍で進む二極化における困窮者への対応について (3) 市独自の施策について
	16	茅野サスティナブルローカルシティ構想について (1) まちづくり懇談会などにおける市民の声はどのように反映されたかについて (2) 健康高原都市について (3) ハブ&スポークシステムの実証運行の総括について
両角実晃	17	白樺湖の活性化への取組について (1) 白樺湖の活性化に向けた、地元住民と協議する場について (2) 白樺湖、車山、女神湖エリアを「準高地健康増進エリア」として一元化する取組について (3) 誘客宣伝について (4) 今後の環境整備をはじめ、地域課題について
	18	永明小中学校建替による社会体育館の活用方法について (1) 社会体育館の建設規模について (2) 建替後の活用方法について
伊藤勝	19	AI オンデマンド（のらざあ）が何故ビア社なのか
	20	塩カルによる塩害について (1) 公共の建造物の腐食の点検はどのように行っているか (2) 民間の建造物に対する塩カル散布の配慮は、また塩害に起因する腐食に対する対応は (3) 委託業者に対する指導は (4) 今後、塩害の見通しは
机博文	21	農業振興について (1) 農業支援センター存続と職員のスキルアップについて (2) 他機関との連携と農政関連の情報収集について (3) 人・農地プランの今後の進め方について (4) 災害による農業被害の情報収集と対応について
木村かほり	22	子どもの声を聞くアドボカシーの取組について (1) 現在届いている子どもの問題について (2) 子どもの声を聞く現在の体制について (3) 子どもアドボカシーへの取組の可能性について
	23	生理の貧困への取組について (1) 生理用品の配布の実施について (2) 学校での配布について
	24	交通弱者への茅野市新地域公共交通検討会議における今後の取組について (1) 検討の時期と内容について (2) 検討の構成員について
伊藤正陽	25	新型コロナウイルス感染症対策について (1) 子どもが感染した時の学校や保育園等の対応について (2) 様々な世代や福祉施設従業員・利用者のPCR検査について (3) 高齢者へのワクチン接種について (4) 様々な世代や福祉施設従業員・利用者等へのワクチン接種について (5) 現役世代・若者のワクチン接種について
	26	ごみの減量に向けて (1) 家庭系ごみと事業系ごみの収集量の現状について (2) 収集場所別（区と大型店）の資源物収集量の推移について (3) 可燃ごみ中の、ひと手間かければリサイクル可能なもの（資源物）の量・品目はどうか (4) プラスティック等の回収方法の変更やごみ減量に関する説明会の実施状況について (5) 焼却ごみの新たな減量目標を設定することについて
望月克治	27	「茅野サスティナブルローカルシティ構想」の進め方について (1) 応募した「茅野サスティナブルローカルシティ構想」は、現実のプランとしてどこまで落とし込んでいますか (2) 市役所内で、それぞれ関係部署との連携は取れていますか (3) 市民の力も大きな要素と捉えられる構想ですが、市民の理解と、協力を得るための手法は検討していますか
	28	公民館活動や市民活動を活発化することについて (1) コロナ禍、中央公民館はどのような取組をしていますか (2) 今後の公民館活動の活性化について検討はされていますか (3) コロナ禍で、市民活動センターはどのような取組をしていますか (4) 今後の市民活動の活性化についての検討はされていますか

# 委員会紹介

## 〈茅野市議会の構成〉

### 本会議

- ✓ 全議員で構成する議会の会議
- ✓ 議案を審議し、議会として意思決定
- ✓ 市政一般に対する質問

### 議会運営委員会

- ✓ 定数：6人以内
- ✓ 議会運営を円滑、効率的に行うために設置

### 常任委員会

- ✓ 議案等を専門的に審査するため、所管事務の付託を受け、詳細に審査

【総務環境委員会（定数：6人以内）】  
総務部、企画部、市民環境部、会計課、  
消防などの所管に属する事項

【福祉教育委員会（定数：6人以内）】  
健康福祉部、教育委員会、福祉事務所の  
所管に属する事項

【経済建設委員会（定数：6人以内）】  
産業経済部、都市建設部、農業委員会の  
所管に属する事項

【予算決算委員会（定数：18人以内）】  
予算、決算に関する事項

### その他会議

- ✓ 全員協議会：特に重要な案件について、議員相互又は市長と協議・調整。
- ✓ 広報広聴委員会：議会報告会の開催、議会だよりの発行など。

## 総務環境委員会



後列左から…

矢島正恒 望月克治 樋口敏之 竹内 巧

前列左から…

小尾一郎（委員長） 木村明美（副委員長）

### 総務環境委員長 小尾 一郎

総務環境委員会委員長を務めることになりました小尾一郎です。現在2期目で、総務環境委員会は1期目の最初の2年間同委員会に所属、その内1年副委員長を務めさせ頂きました。

総務環境委員会は、総務部、市民環境部、会計課、選挙管理委員会・監査委員事務局、固定資産評価審査委員会事務局という市民の皆様にとって最も身近な部門を担当致します。任期は1年ではありますが、よりよい茅野市となるよう委員一同と共に活動してまいります。

### 総務環境副委員長 木村 明美

このたび総務環境委員会、副委員長に就任いたしました。当委員会は全ての市民生活に直結する施策を所管する常任委員会になります。委員長を補佐し当委員会に付託された議案、陳情等を活発かつ慎重に議論し、市民の幸せと、更なる市政発展のために努めて参ります。

## 経済建設委員会



後列左から…

吉田基之 伊藤玲子 長田近夫 机 博文

前列左から…

伊藤 勝 (委員長) 東城 源 (副委員長)

### 経済建設委員長 伊藤 勝

改選後、後半のスタート地点に立ち、メンバーも一新しました。この1年間の委員長を拝命しました伊藤勝です。当委員会は産業経済部、都市建設部の担当になります。先ず初めに、コロナ禍で打撃を受けている業界に対し、委員会としてどのような提言が出来るか熟考し、しっかり取り組みたいと思います。それとは別に、テーマを決めての調査や月一程度のペースで委員会協議会を開催し、委員会の活性化にも努めたいと考えています。

### 経済建設副委員長 東城 源

コロナ禍での経済対策や茅野駅周辺整備を注視しつつ、活発なる議論を促し、しっかりとした考え方のもとに厳しく審査するとともに、委員間の意見調整をはかり、委員長を補佐していきます。

## 福祉教育委員会



後列左から…

野沢明夫 木村かほり 伊藤正博 松山孝志

前列左から…

伊藤正陽 (委員長) 両角実晃 (副委員長)

### 福祉教育委員長 伊藤 正陽

当委員会は健康福祉部、教育委員会、福祉事務所の所管に属する事項を受け持ちます。

新型コロナウイルス感染の防止は、ワクチン接種が進んでいくとはいえ先に見える状況になっているとは言えません。当委員会が所管する福祉・教育分野でも新たな対応が必要で有り、市民の皆さんが、安心・安全、そして希望ある生活が送れるよう行政のチェックと提言に向けて、委員会活動を進めていきたいと考えています。

### 福祉教育副委員長 両角 実晃

コロナ禍において、市民生活は多大な影響を受け、不安を感じざるを得ない状況にあります。福祉教育委員会は、新しい生活様式の中でも安心、安全な生活サービス支援を念頭に、医療・福祉、教育、子育て環境の充実に向けて市民の皆さんの声を行政に届けていきたいと思っています。1年間委員長を補佐し委員会活動に努めてまいります。

## 予算決算委員会



長田近夫（委員長） 伊藤正博（副委員長）

両角実晃	木村かほり	吉田基之
竹内 巧	机 博文	東城 源
木村明美	小尾一郎	矢島正恒
伊藤 勝	伊藤正陽	伊藤玲子
野沢明夫	望月克治	松山孝志
樋口敏之		

### 予算決算委員長 長田 近夫

予算決算委員会は、全議員 18 人の構成です。一般会計、特別会計、市企業会計の当初予算、決算に関する事項の審査を行います。予算決算委員会では予算が第 5 次茅野市総合計画に基づいた予算計画であるか、決算では予算計画に添った事業の執行が適正に行われたかを審査します。令和 3 年度から始まる行財政改革についても注視していきます。

### 予算決算副委員長 伊藤 正博

新型コロナウイルスによる影響は底知れぬものがあります。しかも、近年の社会状況は少子化・高齢化が進む中で様々な問題を抱えるようになってきています。持続可能な社会の構築は、今こそ真剣に取り組まなければならない最大の課題と思います。明るい未来をどのように担保していくか、活発な議論を交わす中で構築していかなければならないと考えています。行政の予算計画と決算について、市民目線でしっかり委員長を補佐して取り組んでまいります。

## 議会運営委員会



後列左から…  
 矢島正恒 伊藤正陽 望月克治 伊藤 勝  
 前列左から…  
 野沢明夫（委員長） 机 博文（副委員長）

### 議会運営委員長 野沢 明夫

議会運営委員会は、議会運営、会議規則及び委員会条例、議長諮問に関する事項について審査します。開かれた議会に求められる事は、議員活動の全てを情報公開し、市民の評価を受けることが大切で、市民の声をどう集めるのか、議会市民モニターの設置などが考えられます。ありのままの議会の姿を市民に伝えるためにあらゆる方法を委員会では考えてまいります。

### 議会運営副委員長 机 博文

新型コロナウイルスのワクチン接種は順次進行していますが、デルタ株・ラムダ株による第 5 波への不安を感じる状況にあります。

今後も、市側からはコロナ対策に関連した案件が多数出されてくる事が予測されますが、これらを含めて円滑な議会運営が行なえるように、委員会としての役割を果たすための審査に努めてまいります。

## 令和3年5月に一部事務組合議会等の構成議員が替わりました

一部事務組合と広域連合は、隣接する市町村が病院、下水道、ごみ処理場、火葬場、大学、介護保険、消防などの運営を共同で行うために設置される地方公共団体の組織です。

諏訪中央病院組合議会議員	◎伊藤勝、木村かほり、竹内巧、東城源、伊藤正陽
諏訪市・茅野市衛生施設組合議会議員	○両角実晃、◇伊藤勝、小尾一郎
白樺湖下水道組合議会議員	◎竹内巧、◇長田近夫、吉田基之、小尾一郎
諏訪南行政事務組合議会議員	◎野沢明夫、○矢島正恒、机博文、木村明美、伊藤正陽
諏訪広域公立大学事務組合議会議員	◎望月克治、両角実晃、木村かほり、吉田基之、伊藤正博、木村明美、松山孝志、樋口敏之
諏訪広域連合議会議員	◎樋口敏之、長田近夫、伊藤玲子、望月克治、松山孝志
消防委員	◎机博文、東城源

(◎議長・会長、○副議長・特別委員会委員長、◇監査委員)

## 令和3年6月定例会 陳情 議決結果

番号	表題	趣旨	提出者	採決結果	
				委員会	本会議
陳情3	「最低賃金の改善と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情書	最低賃金を全国一律にし、1500円以上を目指すこと、中小企業支援策の拡充を実現するため、国に対し意見書を提出することを求めるもの。	長野県労働組合連合会	不採択	不採択
陳情4	さらなる少人数学級推進と、教育予算の増額を求める陳情書	どの子にもゆきとどいた教育をするために、さらなる少人数学級推進と教育予算の増額をすること、複式学級の学級定員を引き下げることを国に対し意見書として提出することを求めるもの。	長野県教職員組合諏訪支部	採択	採択
陳情5	義務教育費国庫負担制度の堅持・拡充を求める陳情書	教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に復元するなど拡充することを、国に対し意見書として提出することを求めるもの。	長野県教職員組合諏訪支部	採択	採択

## 議会報告・意見交換会開催のお知らせ

茅野市議会では、市民の皆さんの声をこれからの議会活動に反映させていただくため、議会報告・意見交換会を開催いたします。

日時 令和3年10月15日(金) 午後7時

※場所・内容等詳細については、今後、茅野市議会ホームページ

(<https://www.city.chino.lg.jp/site/chino-cc/>) 等でお知らせいたします。



### ● 議会広報部会 ●

■ 部会長 望月 克治 ■ 副部会長 木村かほり  
 ■ 部員 伊藤正博、机 博文、伊藤 勝、伊藤正陽、伊藤玲子、野沢明夫

